

2019年1月29日
学校法人瓜生山学園
京都造形芸術大学附属高等学校準備室

学校法人瓜生山学園 広域通信制課程[単位制]普通科

京都造形芸術大学附属高等学校

(認可申請中／平成31年4月1日開校予定)

非常勤講師（工芸・情報）の募集について

本学園では、平成29年に策定した学園中期計画において、通信制高校の設立を目標のひとつに掲げています。

「芸術立国の志によって世界の恒久平和に寄与し、これに資する人材の育成を目的とする。」

本学園では、創立者が提唱したこの理念に基づき、他者を思いやる「想像力」と、新たな価値を生み出す「創造力」を育み、その力を社会の変革に役立てることのできる人間の育成をはかってきました。これは、必ずしも芸術を職業とするアーティストの養成に限られたものではなく、デザイン業界や出版・マスコミ業界、地域振興関連やサービス業をはじめとする一般企業など、様々な分野において活躍する人材を数多く輩出しています。

同時に、開設当初より、世代、地域を超えた教育の提供をも目指しており、設立30周年を記念して宣言された「芸術立国」の中でも、「新たな30年の展望」のひとつとして、「世代を超え、地域を超えた芸術運動を目指す」と記されています。

1977年の京都芸術短期大学設立に始まった本学園の教育活動は、1991年に京都造形芸術大学を設立した後、1998年には通信教育部の設置により社会人教育へと踏み出したのに続いて、2005年には「こども芸術大学」（大学附置教育機関、認可外教育施設）を設立し、幼児を対象とした教育に着手しました。通信教育においては、京都だけでなく、2010年に東京及び大阪にキャンパスを構えています。また、京都芸術デザイン専門学校（京都府認可の専門学校）と京都文化日本語学校（京都府認可の各種学校）を学園に併設しています。

このように、本学園の「世代を超え、地域を超え」という思いは、1977年の短大設立から40年を掛けて、着実に広がりを見せてきています。しかしながら、「一貫した芸術教育の体系」（「芸術立国」より）の構築には未だ至っておらず、学園中期計画のひとつとして、更にその教育活動を推し進める為に、新たな世代への教育、念願であった中等教育機関の設立を目指します。

【高等学校（通信制課程）の概要】

<教育の目的>

「想像力」と「創造力」を理念とした教育活動を通じて、自己効力感を育み、自己の未来に対して自信をもってチャレンジできる生徒の育成を目的とする。

<基本理念>

1. オリジナリティを最大限に尊重する（一人ひとりを大事にする）
2. 他者を肯定する（他者と協働する）
3. 課題解決のプロセスを学ぶ（仕事の基本を学ぶ）
4. 正解のないものにチャレンジする（解答を自ら見つける姿勢を身につける）
5. 新しい価値を社会に提供する（社会をより良くするという意識をもつ）

上記の基本理念に基づいた教育によって、自己効力感を育み、自己の未来に対して自信をもってチャレンジできる生徒の育成を目指します。

「想像力」と「創造力」は、芸術教育に留まらず、あらゆるキャリアを志向する生徒に対して有効であるという考えから、設置学科は普通科を予定しています。

この教育目的の達成の為に、多様な個性を持つ生徒に寄り添えるように、教職員教育を充実させる事に重点を置き、将来の夢が見つけれられるようなカリキュラム編成や学校行事の実施、グループ校である強みを活かし、大学キャンパスの共有、大学・専門学校とのカリキュラム連携など、特色ある学校運営を計画しています。また、社会に出た時に必要となるコミュニケーション力の育成や人間関係の大切さを学ぶ為にも、規定回数以上の面接指導（スクーリング）の出席や、積極的な学校行事への参加を奨励し、卒業後、しっかりと自身のキャリアに踏み出せるような指導を目指したいと考えています。

<概要>

校 種 高等学校

課 程 通信制課程 普通科

教育区域 京都 滋賀 大阪 兵庫 奈良

設置場所 京都市左京区北白川上終町 24 創々館 2～4 階

開設時期 2019年4月1日予定

京都造形芸術大学附属高等学校（認可申請中）ホームページ

<https://shs.kyoto-art.ac.jp/>

【応募要領】

応募職種	教員
雇用形態	非常勤講師
対象教科	工芸及び情報
職務内容	科目担当（スクーリング、添削、試験等）
勤務地	京都市左京区北白川上終町24
募集人数	各科目1名
人材像	<ul style="list-style-type: none">・自分達で学校を作り上げて行く事にワクワクできる・新しい教育にチャレンジしてみたい・自身の「教育力」を高め「もっといい授業をしたい」と思っている・自身が「学ぶこと」「知識・スキルを向上させること」に努力を惜しまない・生徒に寄り添い、それぞれの個性（オリジナリティ）を活かした対応をしたい・他者と協働・協力して仕事がしたい <p>*上記のような意欲を持ち、新しい学校と一緒に創っていく事にチャレンジできる方を望みます。</p>
応募資格	<ul style="list-style-type: none">①大学卒業または、大学院修士課程修了の者②2019年3月大学卒業見込み、または大学院修士課程修了見込みの者③2019年4月1日時点で、上記の教科・科目の高等学校の教員免許所持者 (担当可能な科目については、全てエントリーシートにご記入下さい。)
応募方法	<p>下記<応募書類>一式を、郵送にてご提出下さい。</p> <ul style="list-style-type: none">①教員採用エントリーシート（本学指定書式） *エントリーシートは京都造形芸術大学ホームページよりダウンロードして下さい。 https://www.kyoto-art.ac.jp/other/staff/ 京都造形芸術大学 HP 教職員募集②職務経歴書（任意書式、A4サイズ）③志望理由書（任意書式、A4サイズ、1ページ以内） 「現在中等教育において課題だということ」を踏まえて、ご記入下さい。④教員免許状（写し）⑤（2019年3月卒業・修了の場合）卒業（修了）見込書と成績証明書⑥返信用封筒（定型封筒／宛名明記、82円切手貼付） *職務経歴書、志望理由書には、指定書式は設けていませんが、A4サイズの用紙 でお願い致します。*応募書類は返却いたしませんので予めご了承下さい。*応募にあたってご提出頂いた個人情報には本学園規定にしたがい適切に管理し、採用選考の目的以外に使用しません。
応募期間	<p><応募書類> 2019年2月4日（月）～2月28日（木）</p> <p>*随時選考の為、決定次第、応募を締め切ります。</p>

選考方法 ①書類選考（随時選考 選考次第結果を通知します。）
②面接（随時 面接日は相談の上決定します。）
*模擬授業（15分以内）あり
*面接の際の交通費等の支給はありませんのでご了承下さい

着任日 2019年4月1日予定

応募宛先 〒606-8252

京都市左京区北白川上終町24

京都造形芸術大学 創々館 2階

京都造形芸術大学附属高等学校準備室

※封筒の表面に「教員応募書類在中」と朱書きしてください。

☆応募にあたって、事前の個別相談をご希望の方は、下記までお問合せください（担当：徳丸）

電話 075-791-9454

メール koukou@office.kyoto-art.ac.jp

メールの場合は、タイトルを「非常勤講師問合せ」として下さい。

【勤務条件／待遇】

給与 1コマ 2,800円

通勤手当 本学規程に基づき、出校回数分を翌月にお支払いします

担当コマ数 情報 社会と情報 1クール（5～6週）につき2コマ程度

工芸 工芸Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 合計1クール（5～6週）につき12コマ程度

*本校は前後期制、半期3クール制となっています。

*開校初年度の為、2019年度開講コマ数は少ないですが、2年目以降は多くなります。

*入学状況・科目選択状況によってコマ数は変更となる場合があります。

授業曜日 月・水・金（夏休み、冬休み、春休み期間除く）

契約期間 単年度契約

社会保険 労災保険

登用制度 本人の保有資格、適性、能力等を判断し常勤講師又は専任登用する場合があります。

問い合わせ先 京都造形芸術大学附属高等学校準備室 担当 徳丸

e-mail : koukou@office.kyoto-art.ac.jp

T E L : 075-791-9454（平日 9:00-17:30）

■ご応募の前に、下記HPをご確認下さい。

京都造形芸術大学附属高等学校（認可申請中） <https://shs.kyoto-art.ac.jp/>

『京都文藝復興』 <https://www.kyoto-art.ac.jp/info/about/philosophy/pdf/hukkou.pdf>

『藝術立国』 <https://www.kyoto-art.ac.jp/info/about/philosophy/pdf/artsnation.pdf>